

Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #1

弘前れんが倉庫美術館 展覧会

りんご宇宙

—Apple Cycle / Cosmic Seed

イギリスを代表するアーティスト、ケリス・ウィン・エヴァンスが弘前で出会ったりんごからインスピレーションを得て制作した巨大な光の彫刻作品を基点に、8人の現代アーティストの作品を展示。りんごという私たちにとって身近な存在から宇宙規模に展開される、多様なイマジネーションのかたちを紹介します。



ケリス・ウィン・エヴァンス “...the Illuminating Gas”
Exhibition view at Pirelli HangarBicocca, Milan, 2019.
Courtesy of the artist and Pirelli HangarBicocca, Milan
Photo: Agostino Osio [参考図版]

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載します。

問弘前れんが倉庫美術館（吉野町、☎ 32-8950）

H https://www.hirosaki-moca.jp/

▼とき 4月10日 土 ~ 8月29日 日
午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

※金・土曜日は、各スタジオ、市民ギャラリー、ライブラリーは午後9時まで。
※火曜日は休み。祝日の場合は翌日が休み。さくらまつり・ねぶたまつりの期間中は開館。

▼参加アーティスト

雨宮庸介、ケリス・ウィン・エヴァンス、河口龍夫、タカノ綾、和田礼治郎＋ジャン＝ミシェル・オートニエル、笹本晃、潘逸舟（ハン・イシュ）

▼観覧料 一般＝1,300円（1,200円）、大学生・専門学校生＝1,000円（900円）

※（ ）内は20人以上の団体料金／高校生以下、市内の外国人留学生、障がい者と付き添いの人1人、65歳以上の市民、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。住所や年齢を確認できるものの提示を。※駐車場は思いやり駐車場2台のみです。車での来館は近隣の有料駐車場の利用を。

▼ギャラリーツアー 会期中の毎週日曜日、午前11時～正午に、当館学芸スタッフによるギャラリーツアーを実施します。



雨宮庸介《Apple》2018年
Courtesy of SNOW Contemporary

ロマンピア天文台
定例観望会

▼とき 4月17日（土）、午後7時～9時（通常の入館時間は午後1時～9時30分）

▼内容 月、火星、オリオン座（予定）を観望します。

▼入館料 無料（市民のみ）
※事前の申し込みは不要。

問星と森のロマンピア天文台（水木在家字桜井、☎ 84-2233）



教室・講座

ベテランズセミナー
開講式・講演

▼とき 4月15日（木）
午前10時～11時

▼ところ ヒロロ（駅前町）4階市民文化交流館ホール

▼内容 知っているようで知らない!? 薬の働きを学ぼう!

▼講師 三橋純也さん（テック調剤薬局管理薬剤師）

▼対象 おおむね60歳以上の

市民＝30人程度（先着順）

▼受講料 無料

▼申し込み方法 4月12日（月・必着）までに、電話、ファクスまたはEメール（住所〈町名まで〉・氏名〈ふりがな〉・年齢・電話番号を記入）で申し込みを。

問中央公民館（☎ 33-6561、F 33-4490、E chuuoukou@city.hirosaki.lg.jp、火曜日は休み）

弘前地区環境整備センター
プラザ棟の催し

【木製立体パズル作り】

端材や間伐材を使って立体パズルを作る教室です。



▼とき 5月3日（月・祝）
午前9時30分～正午

▼講師 尾崎行雄さん

▼申込期限 4月21日（水・必着）

※応募多数の場合は抽選で決定し、4月26日（月）までお知らせします。

【ボックスフラワーアレンジメント作り】



ドライフラワーと端材でボックスフラワーアレンジメントを作る教室です。

▼とき 5月5日（水・祝）
午前9時30分～正午

▼講師 プラザ棟職員

▼持ち物 持ち帰り用の袋

▼申込期限 4月22日（木・必着）

※応募多数の場合は抽選で決定し、4月27日（火）までに抽選結果をお知らせします。

～共通事項～

▼定員 小学生以上＝10人（小学生の場合は保護者の同伴が必要）

▼参加料 無料

▼申し込み方法 往復はがきに教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、郵送を。

※往復はがき1枚につき2人まで応募できます。詳細はホームページ（http://www.city.hirosaki.aomori.jp/kankyoseibi/plaza/）で確認を。

問弘前地区環境整備センタープラザ棟（〒036-8314、町田字筒井6の2、☎ 36-3388、受け付けは午前9時～午後4時、月曜日は休み）

高岡の森弘前藩歴史館

春の企画展
武具甲冑展

戦うための実用品であるとともに、武将が自身を誇示するため華やかさも求められた武具甲冑を展示します。弘前藩主や藩士たちの勇ましく華やかな装いをご覧ください。

▼とき 4月9日（金）～7月4日（日）の午前9時30分～午後4時30分

▼観覧料 一般＝300円／高校・大学生＝150円／小・中学生＝100円

※市立博物館との共通券もあります。詳しくは歴史館または博物館（☎ 35-0700）へお問い合わせを。

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

問高岡の森弘前藩歴史館（高岡字獅子沢、☎ 83-3110）



▲県重宝 津軽信政着用具足

市立博物館 企画展1

絵図・地図・写真！
移りゆく弘前城展

国の史跡に指定されてから約70年となる弘前城跡は、約400年の歴史とともに、その様子も大きく変化してきました。本展では、江戸時代の絵図、明治～昭和の地図や写真などで、弘前城の移り変わりを紹介します。

▼とき 4月3日（土）～5月16日（日）の午前9時30分～午後4時30分（さくらまつり期間中は午前9時～午後5時）

▼休館日 第3月曜日（4月19日）

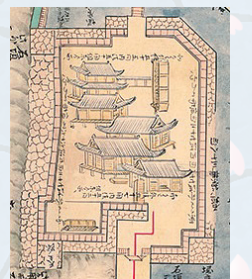
▼観覧料 一般＝300円（220円）／高校・大学生＝150円（110円）／小・中学生＝100円（50円）

※（ ）内は20人以上の団体料金。

※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。

▼併催 常設展「ひろさきの歴史と文化～原始から近現代へ～」

問市立博物館（下白銀町、☎ 35-0700）



①津軽弘前城之絵図（本丸部分／正保2年推定）



②弘前城天守と本丸御殿（明治初期）